

管理事務所からのお知らせ

5月下旬、那須地方一帯の暴風のため大木が根っこより倒される等の被害がありました。毎年2月から3月にかけて風の強い時期がありますが、5月に入ってから暴風は珍しいことでした。今年のゴールデンウィークは雨の日が無く、6月10日頃からの梅雨入りまでほとんど雨の日がありませんでした。梅雨入り後は打って変って毎日降雨を観測しています。局地的な豪雨や雷雨も多い地域ですので、来荘の際は十分注意して頂きますようお願いいたします。

◎ 落雷対策について

雷の多く発生する時期になります。退荘時には全ての器具のコンセントを抜いて下さい。また、外出の際にも突然の雷雨に備え、コンセントは抜いて布団も干したままにしないよう注意して下さい。

◎ ゴミの出し方について

4月号でゴミの分別の変更についてお知らせいたしましたが、下記について、特に注意して下さい。

- ・ゴミ袋は中身の確認が出来る透明のビニール袋を使用して下さい。
- ・段ボール箱に入れてのゴミ出しは出来ません。
- ・粗大ゴミは有料になりますのでゴミステーションには絶対に出さないで下さい。

◎ 支障樹木の除去について

道路に張り出し通行の妨げになる枝等は危険ですので随時除去いたしますのでご理解をお願いいたします。

白笹何でも

Q & A



Q 別荘地の入り口手前でアンテナの工事をしているようですが、携帯電話のアンテナでしょうか。また、どちらの電話会社でしょうか？

A NTTドコモのフォーマのアンテナ工事です。4月より着工し、現在工事中です。8月中には電波の配信が開始される予定ですので、白笹別荘地内でのフォーマの通信状況がかなり改善されるものと思われます。

編集室より

7月の22日に日本でも日食が観られるため、書店やコンビニで天文関係の冊子がずらりと並んでいるのを目にされている方も多いと思います。便乗して書籍の売り上げを伸ばそうというところだと思います。栃木県北部では午前9時57分頃から12時26分頃まで、およそ70%の部分日食が観られるそうです。日本で皆既日食の観られるのは、鹿児島県石島周辺とのことです。

6月下旬、那須街道（県道17号線）入り口から約3kmの赤松林沿いの紫陽花が見頃を迎えています。那須町の観光課の説明によると基本的には2種類の萼紫陽花が植えてあるそうですが、「紫陽花は根元の土の成分によって花の色が微妙に変わってきます」とのこと、7月下旬まで白、青、赤紫の花が、観光客の目を楽しませてくれます。

40代の方には懐かしいかも知れませんが、昨年公開されたハリウッド映画『スピードレーサー』のスーパーカー『マッハ号』が那須クラシックカー博物館に展示されています。撮影用に制作された10台の内、日本にあるのはこの1台のみとのことです。

編集室ではオーナーの皆様から、「白笹だより」に掲載させていただく写真や絵画、詩歌、エッセイなどを募集しております。作品のジャンルは問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。ご応募お待ちしております。

編集発行
黒磯観光開発株式会社
本社・現地管理事務所

〒325-0111
栃木県那須塩原市板室字白湯山1173-31
☎ 0287(69)0331(代)



白笹だより

No.113
2009.7



ニッコウキスゲの咲く沼原の湿原地帯

今回表紙の写真は地元那須塩原市の観光協会よりお借りしました。毎年7月のニッコウキスゲキャンペーンも定着し、板室の温泉街のよびかけで道路沿いにこの花をを植えているところも増えてきています。実は道路沿いのものは亜種の『ヘメロカリス』が多いとのこと。本物よりやや背丈が高いのみで全く変わらないそうです。写真は市役所の観光課の職員が3年ほど前にキャンペーンのために撮影したもので、職員の説明によりますと、「残念ながら年々花の数が減ってきているようです」とのことです。詳しい実態調査はされていませんが、「気候の変化が影響しているのかもしれませんが」とのこと。今年は気温がやや高めに推移しているため、7月の10日前後が満開期かも知れません。

白笹別荘の皆様には既にお馴染みの景色ですが沼原湿原は標高1,230mに位置しこの他、230種ほどの植物が自生しています。ニッコウキスゲは沼原湿原の他、那須塩原市とお隣の福島県との県境三本槍岳と流石山の間の大峠、日光市の霧降高原が有名です。

白笹掲示板

「下刈り」のご案内

今年もご希望者を対象に下刈りを実施致します。ご希望される方は「下刈り申込書」に記名捺印の上、料金を添えて管理事務所へお申し込み下さい。なお、今年から「郵便振替」での申し込みも可能になりましたので振込票を同封いたしました（振込票の通信欄には地番・区画番号を必ずご記入下さい）。申込受付は7月15日（水）までとさせていただきます。

土地のみで3年以上続けて下刈りを実施されている方は、下刈りの必要はございませんのでご通知は発送致しませんのでご了承下さい。

送迎バスの運行について

バス停までの送迎につきましては、昨年同様、お客様から事前に連絡をいただき運行いたします。ご利用の際はご面倒でも当日14：40までに連絡をお願いいたします。

接続する東野交通バスの時刻は下記の通りです。

黒磯駅発 15：20⇒自然休養林入口 16：05⇒ハイランドパーク着 16：15

ハイランドパーク発 16：30⇒自然休養林入口 16：37⇒黒磯駅着 17：25

別荘からご乗車の場合は、区画番号・ご所有者名をお伝えいただき16時10分までにご出発の準備をお願いいたします。

那須高原催し物

7月

7/18(土) 八雲神社例大祭 (那須町黒田原)
土用の入り・7/19(日) 半猿寒念仏 (那須町半猿)
20(月)~8/31(月) 那須温泉朝市 (那須温泉神社境内)

8月

1(土) 那須野ふるさと花火大会 (那須塩原市 河畔公園)
15(土) 伊王野盆踊り大会 (那須町伊王野)
なすっこまつり (那須町黒田原)
19(水) 聖天祭 (那須町芦野/花火は午後7:30より)
25(水) 那須高原べこまつり (那須町大谷)

9月

27(月) 那須九尾まつり (那須町余笹川ふれあい公園)

エンジョイしています。別荘ライフ



佐伯さんご夫妻

今回は埼玉県さいたま市にお住まいの佐伯さんご夫妻の登場です。「毎月2回ほど親しい人を連れて白笹を訪れ、主に温泉巡りを楽しんでいます」とのことです。ご寄稿をありがとうございました。

毎年4月の末頃、冬の間閉めておいた那須白笹の別荘を半年振りに訪れるのを楽しみにしています。

高速を使って、佐野のインターを過ぎた頃からごつごつとした山並みが見えてくると私の心は踊ります。農家の田んぼにはたっぷりの水が張られ、都会では珍しくなった、連なった鯉のぼりが空を泳ぎ、山桜があちこちで咲き乱れています。

35年前、主人が熊谷組で東那須野のブリヂストン工場の建設現場を担当していた折、当時近くで白笹の別荘地を開発していて義父と主人がすっかり気に入り購入することになりました。庭の入り口にある富士山

の形をしている火山岩が決め手だったそうです。そして主人の設計で愛する那須の山荘を建てました。

当時、近くに家はほとんどなく原野の中に百合やツツジやたくさんの植物が自生していました。ベランダからは黒磯の街が見下ろせましたが、今では樹々も成長し緑の中にスッポリと埋もれてしまいました。ツツジも花を咲かさなくなり、百合も猿に球根を食われてしまいちょっとがっかりしています。子供達が小さい頃、楽しみにしていた白笹祭りも遠い思い出となり抽選で当たった熊のタオル掛けが今でも台所に掛かっています。

管理事務所や地元の方々が一体となって毎年行われていた、盆踊りや金魚すくい、そして市の花火大会が夏の風物でした。12年程前の最後の白笹祭りは特に印象的でした。当時から親しくしている4組の夫婦が集まり、アルコールの力も借りて白笹音頭を見よう見まねで踊っていると霧が深くなり一帯がぼーっと霞み、提灯が揺れて、踊っている人々も揺れて、まるで夢の中にいるような幻想的な夜でした。

若い頃は仕事が忙しく、あまり頻繁に訪れることが出来ませんでした。退職した今では、夏には成長した子供や孫の賑やかな声を聞き、秋には目を見張る紅葉を観ながら長閑な時間を過ごせ、何処よりも心安らげる山の家にいつでも来れる幸せを味わっております。

那須で見られる山野草⑭ ネジバナ(振花)

名前の通り螺旋状にねじれた花穂に淡紅色で5mm程の小さな花が横向きに連なるように咲いています。別名の『もじずり』は東北地方の染物、信夫振摺(シノブモジズリ)の捻れ模様にちなんでいるといわれています。野生欄の一種で地下に太い根があります。10cm程の細長い葉の中に茎は30cm程に直立しています。およそ日本全土に分布し草地、河原の日当たりのよい場所、ゴルフ場の芝生の中にも生えていることもあります。花期は5月から10月、花穂は右巻きと左巻きがあるとのこと。まれに花の白いもの、うす緑色のものが咲くことがあり、それぞれシロネジバナ、アオモジズリと呼ばれています。

育て方次第で肥料分が多ければかなり大きく育ちます。実から種を取り水苔床に蒔いて増やすことが出来ます。



▲ネジバナ

おいしい場所 お教えします

『家庭料理 菜ゆーる』

Tel & Fax 0287-35-4995

営業時間 11:30~14:30 (昼)

18:00~21:00 (夜・要予約)

定休日 毎週火・水・木曜日 (祝日も休みます)

『菜ゆーる』という店名の由来は？と伺うと、インドネシア語の[SAYUR:野菜]から採りましたとのことです。

今回紹介するお店は名前を聞いてだけでゆったり出来そうなお店『菜ゆーる』です。

塩原街道(国道400号線)と那須横断道路(県道30号線)の交わる関谷北の交差点を那須方面へ向かっておよそ1km、左手の林の中に欧風の落ち着いた建物が見えます。オーナーの深津さん夫婦の趣味でよく那須のゴルフ場を訪れていたことから、4年程前にこの物件を購入し着々と開店の準備をしてきましたとのこと。経歴を伺うと、なんと以前は建設土木関係のエンジニアをされていたそうです。奥さんが看護師をされていたことから、「自分で料理を作る機会が多くなり、趣味も高じてとうとう今年1月に店をオープンすることになりました」とのことでした。

定休日も火水木の週に3日を頂き、ゆったりと無理せず「料理と、お客様と過ごす時間を楽しみたい」とのこと、広々とした店内にテーブルも椅子もまさにゆったりとしています。

夫婦のこだわりは、「地元産の新鮮な野菜を使用すること、出来る限り手作りの料理をお客様に提供したい」とのこと、おすすめはデザートと北海道産の大豆を使用し豆乳から作った豆腐で「出来たての温かいままの豆腐を食べていただきたい」とのこと。また、地元関谷の酪農家の組合から仕入れたしぼりたてのパスチャライズド(低温殺菌)牛乳で作ったアイスクリームです。



「心の栄養になり、家族のために作るような料理に真剣に取り組みたい」と抱負を語ってくれました。

おすすめメニュー

ランチ

パスタセット 2000円
(パスタ+サラダ+デザート+コーヒーor紅茶)

カレーセット 2000円
(カレー+サラダ+デザート+コーヒーor紅茶)

菜ゆーるランチ 1500円

デザート

チーズケーキ 500円
焼きプリン 500円
ティラミス 500円
アイスクリーム 300円
デザートセット 800円



夕食は完全予約制
料金は1人様4000円から
ご予約は2日前までお願いいたします。
お酒類の持ち込み自由、料金をご相談に応じます。

